



半被や浴衣で記念撮影☆



手作りの太鼓を叩いて祭りを盛り上げました。



# 楽生苑夏祭り

好きなものを食べたり、家族と一緒に過ごしたり、踊りの輪に入ったり、それぞれに祭りを楽しみました！



みなさん、いい笑顔ですね！

8月4日に18回目となる恒例の「楽生苑夏祭り」を開催しました。当日は天候に恵まれ、また地域の方々のご協力によりお陰様をもちまして大盛況で終わることができました。今年も北保育園児の太鼓演奏、男性職員による「よさこいソーラン節」、地域の地踊り、瀬戸田音頭等を踊り、当法人のサービスを利用する高齢者、地域の大人から子供まで幅広い世代の方々に楽しんで頂けたのではないかと思います。来年度も地域の方々との交流を楽しみにしていますので、是非ご参加下さい。最後に、ご協力頂きましたボランティア、地域の方々に感謝申し上げます。楽生苑夏祭り実行委員長 小林 雅洋

## 大島・よしうみバラ公園 5月 みのりの里

初めて島外の小旅行を計画し、今治市の大島よしうみバラ公園に総勢25名車4台で行って来ました。満開のバラを見ながら膝の痛みも忘れ園内を歩き、カメラに向かって笑顔でポーズ。お昼は道の駅で鯛飯定食を美味しくいただき楽しい一日となりました。



## ジャガイモ収穫 6月 クレール

クレールの庭で育てたジャガイモを収穫し、おやつ作り！いざ、収穫の時。掘ってみると立派に育ったジャガイモに思わず笑みがこぼれていました。



収穫したてのジャガイモを使って、お団子作り他のユニットの方とも協力され、掘って、作って、食べて、お腹も心も満たされた1日でした。



## 車椅子寄贈 6月

「ツルハグループ」と「クラシエホールディングス」が共同企画した西日本車椅子寄贈活動で、広島県老人福祉施設連盟・尾道ブロックに3台の車椅子が寄贈されました。抽選の結果、新生福祉会に1台が寄贈されました。大事に使用させていただきます。



## 七夕・流しそうめん 7月 みのりの里

毎年恒例の流しそうめんを行いました。そうめん以外に流れてくるプチトマト、フルーツに悪戦苦闘している姿を写真にパチリ。今年は楽生苑農園のもぎたて、新鮮野菜のてんぷらが利用者さんに大好評でした。

**7月 ひなたの家**  
ひなたの家は庭に出て、流しそうめんをしました。外で食べると同じ物でもおいしく感じます。

**7月 楽生苑**  
「たなばたさま」を歌ったり、七夕伝説のお話をしたりクイズをしました。短冊に書いた願い事が叶いますように。



## 笑いヨガ 7月 クレール



日本笑いヨガ療法学会認定ヨガ教師の森園子先生が来て下さいました。終始笑い声が響いたとても楽しいひとときでした。『笑う』ことで免疫力が高まったり、リラックスする事で血圧や血糖値、心拍数が安定したりと身体に良い効果が盛りだくさんだそうです。

↑こちらが森先生

## 敬老の日・ご長寿特集



2016年は、新生福祉会全体のご利用登録者の中から男女それぞれのご長寿ナンバーワンをご紹介させていただきました。1年が経ち、男性ナンバーワンの村上明治さんは102歳、女性ナンバーワンの三保谷ツルエさんは106歳になりました。村上さんは自宅で手作り食パンを焼いたり、認知症カフェへ参加したりと他の利用者さんの励みにもなっています。月に1～2回は細かなぬり絵を仕上げて見せてくれます。今回は事業所から推薦されたご長寿をご紹介します。



村上明治さんの作品



**ひなたの家** **田中サダ子さん (102歳)** 前列中央が田中さん。8月12日で102歳になりました。

写真は利用者の皆さんとお誕生日会をした時のものです。

102歳の「2」のポーズでニッコリ。

手作業や手芸が好きで、「目は見えんし、耳は聞こえん」と言いながらも座布団や入浴用の足ふきタオルなどを上手に縫ってくれました。サダ子さんの口癖は「ありがとう、ありがとう」です。こちらこそ「サダ子さん、ありがとう」と感謝の気持ちを贈りたいです。

## クレール楽生苑

クレールの男女それぞれの最高齢入所者です。杉野さんの趣味は囲碁・将棋・五目並べ。中でも1番、五目並べが得意。好きな言葉は「健康」。生姜湯と饅頭の島そだちが大好きです。

井場さんは毎日、新聞を読むのが日課。お世話好きな方です。水戸黄門、相撲、国会中継を観るのが大好きです。



**山口花子さん (100歳)**

## みのりの里 榎 雅さん (99歳) 堀 千代子さん (102歳)

百寿のお祝いに、みのりで制作した作品の前で撮影しました。手先が器用で編み物が大好きです。運動会の際には編み物で名札を作ってくれました。昨年の秋には『島のスーパー高齢者』として表彰されました。

### 1917年(大正6年) ほんごんな年?

山口さんが生まれた100年前、1917年はどんな年だったのか調べてみました。同じ年に生まれた有名人：ジョン・F・ケネディ 創刊された雑誌：主婦の友 新発売されたお菓子：フィンガーチョコレート



## 介護職員初任者研修開講

10月29日(日)開講

受講料 39,000円

講義演習(14回)日曜日ごと

11/26(日)、12/31(日)、1/28(日)、2/18(日)を除く全14回

事務担当者 徳井 加奈子  
TEL 0845-28-0029(寿楽園)

詳細は <http://www.rakusei.or.jp/kensyu.html> に掲載中



## 第48回寿楽園やすらぎの日

9月27日(水) 10時～15時

今年も敬老行事として「やすらぎの日」を開催いたします。

「出会い・ふれあい・たすけあい」をテーマに、楽しい催し物や喫茶コーナーなどを準備し、入園者・職員一同、皆様のお越しをお待ちしておりますので、ぜひ、ご来園下さい。 養護老人ホーム寿楽園



# 楽生苑だより

平成29年  
9月10日  
第36号



## 2017年楽生苑夏祭り

編集発行：社会福祉法人新生福祉会

尾道市瀬戸田町林1288-6

TEL (0845) 27-2943 FAX (0845) 27-2927

<http://www.rakusei.or.jp>

E-mail: [info@rakusei.or.jp](mailto:info@rakusei.or.jp)

- 特別養護老人ホーム楽生苑
- 地域密着型特別養護老人ホーム 楽生苑いこいの里
- 楽生苑短期入所生活介護事業所
- デイサービスセンター楽生苑
- 楽生苑居宅介護支援事業所
- ケアハウス楽生苑
- 特別養護老人ホーム クレール楽生苑
- 楽生苑ひなたの家
- 楽生苑訪問介護事業所
- 小規模多機能ホーム 楽生苑みのりの里
- 養護老人ホーム寿楽園

「編集後記」 朝夕は涼しくなり過ごし易くなりました。36号は2017年楽生苑夏祭り特集です。私にとって今年で3回目の夏祭り参加です。ボランティアの方に着付けをしていただき浴衣を着ることが夏の楽しみのひとつになってきました。男性職員の踊りの練習、会場準備など夏祭り実行委員長を中心に職員が尽力してきましたので、みなさまにも楽しんでいただけたら幸いです。

今号から楽生苑だよりの編集体制が変わりました。従来通り、わかりやすく見やすい紙面づくりをモットーに編集に携わりたいと思いますのでご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

広報担当 宮地